

ダム附属設備の計画的な補修を実施

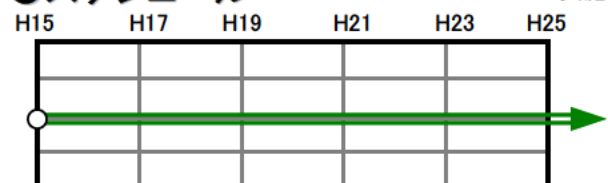
●具体的な整備内容

ダムに付属する各種設備の機能を維持するため、計画的に補修を実施すると共に、維持管理費の縮減を目指す。

(瀬田川洗堰、天ヶ瀬ダム、高山ダム、青蓮寺ダム、室生ダム、布目ダム、比奈知ダム、日吉ダム、一庫ダム)

●事業費

●スケジュール



●事業の数量・諸元等

●整備効果

ダムは、治水上・利水上非常に重要な構造物であり、そのため、定期的な点検により不具合の早期発見に努めている。また、老朽化の見られる施設については補修作業を行うことにより、常時最適な機能が保持でき、ダムの効果を発揮することとなる。

近年は、技術の進歩により、耐用年数についての見直しの必要性が生じていることから、今後は更新期間等の検討も行うことで、各種施設の長寿命化による維持管理費の縮減が期待できる。

●提案理由(代替案含む)

各ダムでは、定期的にダム及び周辺設備の点検・整備を実施するとともに、管理施設の更新計画を定め、順次施設改修等を実施することにより施設機能の維持・機能向上に努めている。

今後も、施設の定期的な点検・整備、施設更新を実施していくが、施設毎の更新期間を更に見直すことによる施設の延命化・ライフサイクルコストの縮減を目指した、施設改修計画について鋭意見直しを進めているところである。

ダム附属設備の計画的な補修を実施

委員会等からの意見

ダム附属設備の計画的な補修を実施することは概ね適切であるが、費用節減のために設備の機能低下が生じることのないように、十分注意する必要がある。
ダム附属設備の計画的な補修は重要であり、定期的に点検して、正常に機能することを確認する必要がある。また、施設の延命化、ランニングコスト、決壊リスク等を考慮した施設改修計画の策定が必要である。なお、機能不全のダムについては、機能回復をはかることが重要であるが、不要のものは速やかに撤去する必要がある。

進捗状況

機能を維持するため、計画的・効率的及びコスト縮減を念頭に継続して補修を実施している

進捗状況

状況写真(ない場合はイメージ図あるいは図面)



腐食防止のためのゲート塗装状況



機能維持のためのワイヤーロープ取替

今後の見通し

・日吉・一庫・天ヶ瀬・高山・青蓮寺・室生・布目・比奈知ダムについては、機能を維持するため、計画的・効率的及びコスト縮減を念頭に継続して補修を実施する。